

倉敷美観地区散策と岡山県支部・広島県支部合同交流会

日 時：令和6年11月22日（金）10:00～13:00（美観地区散策）
13:00～16:00（合同交流会）

開催場所：倉敷駅前天満屋バンケットルーム

広島支部参加者：会員5名 一般1名

岡山県支部 宇野支部長と相談して、倉敷駅前の天満屋にて岡山支部広島支部合同交流会を企画しました。高齢の方の移動を考えて午後開催にて企画を立て参加者を募集したのですが、「折角の機会だから倉敷美観地区を散策したい」との提案が広島支部会員よりあり、午前10時倉敷駅集合に変更して6名で観光ガイドさんの案内にて美観地区を歩きました。ベテランのガイドさんが要所を丁寧に説明してくれて希望した時間内で観光することができました。ガイドさんへ一人100円を代金として支払いましたが、その価値以上に満足できる内容でした。もう一つは歩行に不安のある方は駅ビルでコーヒーを飲んで待つていただくかと考えていたのですがこれも参加者が調べてくれて、倉敷駅前の観光案内所にて無料にて車いすが借りれることを教えていただき、みんなで一緒に歩くことができました。12時過ぎに駅前に歩いて戻り天満屋の食堂でそろって昼食をとり午後からの交流会に参加しました。



本部より川上支部活性化委員長が前日移動して広島県庁、市役所へ友の会活動のPRをしていただき、当日午前中の岡山県内関係各所を訪問された後、午後1時より交流会を倉敷駅前の天満屋バンケットルームにて開催しました。両支部から参加された会員お一人ずつペースメーカー歴、植込みに至った経緯、近況などをお話していただき交流することができました。

川上委員長は前日の新幹線が不審荷物発見で一時停止するトラブルを乗り越えての関係先への訪問を無事完了されたとお聞きしました。広島支部の参加者より生の声を聞いていただいたことで平均年齢が79歳となる支部の実情をご理解いただけたのではと思います。近年新幹線の切符を買うのもみどりの窓口は長蛇の列に並ぶことになるし、機械から切符を購入するのも、障害者割引での購入にはオペレーター呼び出しをしないと買えないことや県外への外出となったことで交通費を各自で負担していただいたことなど様々な困難を乗り越えて参加していただいたことに企画者としては大変感謝しております。岡山支部の皆様、広島支部メンバーの訪問を歓迎していただきありがとうございました。



文責 倉本 正治

